

令和5年度 学校経営グランドデザイン

【学校教育 150 年の成果と課題】

- 明治5年に「学制」が公布されてから令和5年で151年目。我が国の教育は国際的に高い水準を達成するに至り、社会の発展に大きく寄与してきた。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大やロシアによるウクライナ侵略は、平穏な日常が脅かされ、基本的な価値が揺らぐという共通経験をもたらした。平成18年に改正された教育基本法の前文にある「たゆまぬ努力によって築いてきた民主的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献する」ことの重要性や教育の目標にある「生命を尊重する」ことの大切さを再確認する契機となった。
- 同法第1条においては、教育の目的として「人格の完成」「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成」が規定されるとともに、第2条においては教育の目標が規定され、①知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自己実現を目指す自立した個人、②公共の精神を尊び、国家・社会の形成に主体的に参画する国民、③我が国の伝統と文化を基盤として国際社会を生きる日本人の育成を目指すことが明確にされている。
- これら教育基本法の理念・目的・目標の実現を目指すことは、先行きが不透明で将来の予測が困難な時代に(VUCA*時代)においても変わることのない、立ち返るべき教育の「不易」である。

参照：次期教育振興基本計画策定に向けた審議資料中央教育審議会教育振興基本計画部会

【教育目標】

『自律』
『創造』
『協働』

【学校経営方針】

- 平和や安全、人権を尊重し、生徒の自律を促すよう、すべての教育活動に組織的に取り組む学校
- 教育学とICT等の最新技術や情報を活用し、生徒が新たな価値の創造に取り組む学校
- 教師と生徒、そして学校と保護者や地域等の人々と協働し、Well-being*に参画する学校

VUCA*=社会やビジネスにとって、未来の予測が難しくなる状況のこと
Well-being*=経済的な豊かさのみならず、精神的な豊かさや健康までを含めて幸福や生きがいと捉える考え方。
個人だけでなく社会との共通の目標

「自律」とは、主体的に社会や世界と関わり、よりよい人生を送る(Well-being*)ための重要な資質と捉えます。成年年齢や選挙権年齢が18歳引き下げに伴い、生徒自身が自己決定権を尊重し、積極的な社会参画を行うことができる力が求められています。また、「自律」を目標に据えることにより、学びに向かう力や人間性等の観点のもと、グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成を目指します。

「創造」とは、学んだ知識や技能を思考し、判断し、表現することを通し、新たな価値を創造するまでのプロセスを包括します。予測できない未来に向けて自らが社会を創り出していくという視点から、「持続可能な社会の創り手」という学習指導要領前文に定められた目指すべき姿の実現を目指す重要な一端を担う力となります。

「協働」とは、社会の多様化が進む中、障害の有無や年齢、文化的・言語的背景、家庭環境などにかかわらず、誰一人取り残すことなく、かつ自分や他者の良さを失うことなく、集団として最大限の力を発揮できるよう協力し、目標を定めた明確な取組をすることにより成果を上げることを意味します。

【目指す生徒像】

目標に向かって学ぶ生徒
思いやりのある生徒
心身ともに健康な生徒

教育目標『自律』『創造』『協働』

重点目標 思いやりを持ち、共に学び高め合おう

【目指す教師像】

教育目標の実現に取り組む教師
生徒に無限の可能性を抱く教師
高い倫理観と豊かな人生観を持つ教師

【令和5年度教育課程基本方針に基づく実践事項】

自ら考え、主体的に学ぶ生徒の育成に努める	他を思いやり責任を果たす生徒の育成に努める	心身ともに健康な生徒の育成に努める
(1)課題設定の工夫 (2)個に応じた指導の工夫 (3)学習活動の工夫 (4)学び方や評価の工夫	(1)道徳教育の充実 (2)特別活動の充実 (3)生徒指導の充実 (4)キャリア教育の充実	(1)基本的生活習慣の育成 (2)健康教育、食育の推進 (3)運動の実践と体力の向上 (4)安全の確保と安全教育の推進

【令和5年度学校運営ビジョン】

- 子どもを笑顔にします
 - ◇ 自己肯定感や自己有用感の向上に取り組めます。
 - ◇ Allにできない力を育成する令和型授業の実践に取り組めます。
- 教師を元気にします
 - ◇ 教職員が個々にポテンシャルを発揮できる組織運営に取り組めます。
 - ◇ 教職員の資質、能力の向上と心身の健康促進に取り組めます。
- 学校を魅力的にします
 - ◇ みんなの居場所となる学校づくりに取り組めます。
 - ◇ 協働する教育活動の実践に取り組めます。
- 地域を支えます
 - ◇ 持続可能な社会の実現を目指す意識の向上に取り組めます。

【重点目標】

思いやりを持ち、共に学び高め合おう

協働を通して、

生徒に新たな価値の創造や自律を促す教育活動

◇ 自己マネジメント力の育成

- ・フォーサイト手帳を活用したスケジュール管理による生活の向上
- ・キャリアパスポートや各種調査による自己分析に基づく実践
- ・生徒が運営する生徒会活動、学校行事の推進

◇ A I にできない力を育成する令和型授業の実践

- ・質の高い合意形成を促す価値ある協働活動の設定
- ・学んだことを使う場面の設定と家庭学習との連結
- ・評価に基づく指導と活用、創造型テストの実践、検証

◇ 協働する教育活動の実践

- ・考える道德、議論する道德及び合同道德の実践
- ・外部人材を活用した学校安全教育及び発信活動の推進
- ・異年齢集団との主体的な体験型交流活動の推進

◇ 持続可能な社会の実現を目指す意識の向上

- ・自らの体力や健康に関心を高める健康教育の充実
- ・地域の防災、発展に参画する地域協働学習の推進
- ・10年先を展望する国際理解・環境教育の推進

協働を通して、

生徒に新たな価値の創造や自律を促す学校組織

◇ 教職員が個々にポテンシャルを発揮できる組織運営

- ・教育目標、重点目標に基づく個人目標の設定、研修
- ・円滑な情報処理、共有を促すデジタルとアナログの融合
- ・迅速な意思決定体制の整備と分業と権限の明確化
- ・新たな学校教育に即した学校評価の実施と検証

◇ 教職員の資質、能力の向上と心身の健康促進

- ・校内研修体制の一層の充実による協働場面の検証
- ・研修計画に基づく自己研修推進に向けた環境の整備
- ・生徒の自律を促す協働支援体制の構築
- ・教師本来の業務に集中できる働き方改革の推進

◇ みんなの居場所となる学校づくり

- ・魅力ある教育活動の実践と多様な学びの環境整備
- ・学校HP、学校、学年・学級だより等による情報発信
- ・地域、保護者、教師がチーム学校意識を高める機会の設定
- ・気づきを共有し、新たな安全、防災教育計画の更新

【令和5年度教育課程基本方針に基づく実践事項】

【目指す生徒像】

《知》目標に向かって学ぶ生徒 《徳》思いやりのある生徒 《体》心身ともに健康な生徒

目指す生徒像	自ら考え、主体的に学ぶ生徒の育成に努める	他を思いやり、責任を果たす生徒の育成に努める	心身ともに健康な生徒の育成に努める
実践事項	(1) 課題設定の工夫 ・生徒の実態を多面的にとらえ、単元を見通して生徒の興味、関心を生かした課題づくりに努める (2) 個に応じた指導の工夫 ・場面に応じて、個別の学習課題や学習方法を選択させる ・学習シートやICTなどを活用した個別学習を行う (3) 学習活動の工夫 ・観察や調査、課題学習など問題解決的な学習を実施する ・学習場面に応じて、言語活動を意図的に取り上げる (4) 学び方や評価の工夫 ・本時のねらいを明確にし、考え方や調べ方の指導をする ・進歩の状況を評価し、生徒自身の評価する能力を高める	(1) 道德教育の充実 ・相互に学び合う人間関係をつくり、全教育活動で教師自らが生徒の道德性を育成するために模範的な言動をする ・道德の時間の基本的な指導過程をもとに、指導方法や体制、指導の工夫など創意工夫を生かした展開をする (2) 特別活動の充実 ・生徒が自ら活動の計画を立て、問題の解決に取り組むなど主体的・実践的な集団活動を推進する (3) 生徒指導の充実 ・全教育活動で、自己決定の場や自己存在感を味わうように配慮し、生徒指導の機能を生かした指導をする (4) キャリア教育の充実 ・生徒の可能性を伸ばす視点から自らの生き方を考えさせ、適切な進路選択ができるよう計画的に相談や支援をする	(1) 基本的生活習慣の育成 ・心身ともに健康な生活を営むために必要な知識を継続的に指導し、自主的・自律的な生活習慣を育成する (2) 健康教育、食育の推進 ・現代的な健康課題や食育に全職員で取り組み、多様な指導方法を活用して、実践力の育成に努める (3) 運動の実践と体力の向上 ・全教育活動で生徒が自らの体に関心をもち、積極的に運動を実践し、体力の向上を図る (4) 安全の確保と安全教育の推進 ・安全管理、指導を行い、傷害や災害の防止を実現する ・計画的、継続的に安全教育を推進する
行動目標 ○生徒 ☆教師 ◇共通	☆学習スタイルを指導します ☆ノートの活用法を指導します ◇毎日、読書活動を行います ☆家庭学習状況を把握します	○きちんとあいさつをします ○正しい言葉遣いをします ○自分のことは自分で行います ◇相手を理解し、ほめてあげます ☆進路情報を適時に提供します	☆小中高の連携を図ります ○早寝早起きし、朝食をとります ○一日一回汗をかく運動をします ◇事故・ケガ、ゼロをめざします